

## ⑧ 瀬戸内の暮らしとSDGs

ねらい： 大崎の鼻周辺の野外体験学習や、瀬戸内海歴史民俗資料館の資料見学を通して、高度経済成長期前後の香川県の暮らしの変化に気づき、これからの自然との付き合い方を考える

活動内容： 大崎の鼻から大崎展望台まで約 1.5 km の山道を半日歩き、道中にある植物の種類や形状から人々の暮らしのようすを推測します。午後は、瀬戸内海歴史民俗資料館内で資料見学を通し、人々の生活の変化や、環境問題について考えます。



瀬戸内海歴史民俗資料館

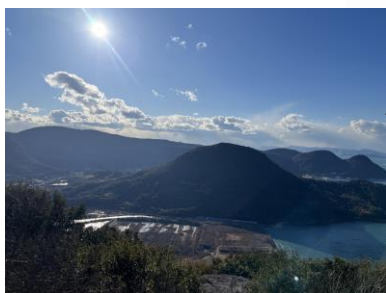


人々の生活はどのように変化したのか？  
これから、自然とどのように関わっていくべきか？

五色台展望台



変な形のウバメガシ・・・  
木の形から何が分かる？



五色台展望広場

香川県の産業を支えたものとは？



ここには1種類の植物しか生えていない  
なぜ？



なぜ柱のような形の岩石が  
並んでいるのだろうか？

階段登る

Start



香川県の自然にはどのような特徴があるのだろうか？